

株式会社 長瀬土建

建設業

高山市、労働者数 29 名（うち女性 2 名）



会社概要

1959年創立

当社は岐阜県高山市久々野町に拠点を置く土建会社です。地域密着の建設事業として地域社会との連携を図り、経営理念の基本工程、工期、工費の徹底管理を行っています。社会的責任と公共性を常に自覚し、飛騨の豊かな地域環境が将来にわたって維持されるよう、全社員が一体となって品質の顧客満足、環境保全、労働安全衛生の「リスクゼロ」活動に取り組んでいます。

SDGsで

地域社会との連携

人材育成

を実現

新はつらつ職場づくり宣言

- 建設現場の働きやすい職場環境に向け週休2日制を実施、毎年5月1日を「家族感謝デー」とし、年次有給休暇の取得を促進します。
- 年1回の健康診断を実施、受診率100%を継続し、その結果に対する措置を行い、労使共に健康障害の要因の除去及び予防措置に努めます。
- ストレスチェックの集団分析結果を活用して、ストレスを蓄積しない職場環境づくりに努めます。
- 時間外労働、休日労働の削減に努め、仕事と家庭の調和を推進します。（ワーク・ライフ・バランスエクセレント企業認定）
- 心身共に健康で働き、良好なコミュニケーション、職場環境を構築しハラスメントのない職場を目指します。
- SDGsを取り入れ、社員一人ひとりに応じた必要な教育制度を行い、社員のスキルアップを支援します。

宣言の分類（R3.4.1登録）

- 長時間労働の削減
- 年次有給休暇の取得促進
- 安全で健康に働ける職場環境づくり
- 若者・女性・高齢者、障害者等の活躍促進
- 仕事と家庭の両立支援
- 各種ハラスメント防止
- 非正規労働者の待遇改善
- 人材育成・キャリア形成支援
- その他はつらつと働く職場づくり



特に効果があった宣言

2 年1回の健康診断を実施、受診率100%を継続し、その結果に対する措置を行い、労使共に健康障害の要因の除去及び予防措置に努めます。

6 SDGsを取り入れ、社員一人ひとりに応じた必要な教育制度を行い、社員のスキルアップを支援します。

宣言の背景や、主な取組

- 年1回の健康診断の所見者が増加傾向にあることを踏まえ、該当者には保健指導員による面談や、NAGASE健康サポートプログラムとして、全社員が集まる労働安全大会にストレッチ体操や、減塩弁当の提供を行いました。喫煙者も多いことから毎月22日は禁煙の日として取り組みをはじめました。
- SDGsに取り組む中で、働く仲間や家族、地域の人たちに感謝しながら働くことで成長につながる「NAGASEリスクベクトルプロジェクト宣言」をし、社員が精力的に仕事に取り組む様子等を撮影し「長瀬写真館」と題し事務所やホームページでみることができます。またイクボス宣言をし「イクボス企業同盟」にも加盟しました。

主な成果や効果

- 健康経営優良法人（中小規模法人部門）に4年連続で認定されています。禁煙への取り組みでは月一度ですが禁煙日を決めたことで、この日は吸い殻ゼロを実践できています。無理のないところから取り組めた事がよかったです。社員一人ひとりをもっと健康でいきいきと働けるよう支援を行っていきます。
- 当社では「建設キャリアアップシステム」を導入することで、社員一人ひとりの資格を登録し、施工能力の「見える化」をしています。また、安全で高品質な構造物を施工した社員には「社内優良工事表彰制度」で表彰しています。この取り組みにより、社員のやる気を高め、責任感を持ち、安全で働きがいのある、風通しの良い職場を実現しています。



写着してわかった！
思わぬ効果

ICTの導入により社員のスキルアップ向上につながりました。現在2名の社員がICTアドバイザーに登録されています。また測量や掘削作業の効率化を図り、導入前比3分の2の工期で工事を完了させることが出来ました。

取組の感想

事業主

様々な取り組みを通し、社員が意見の言いやすい職場づくりを心掛けています。

労働者

「新はつらつ宣言」の取り組みにより、作業が効率化し、働きやすい職場になっています。